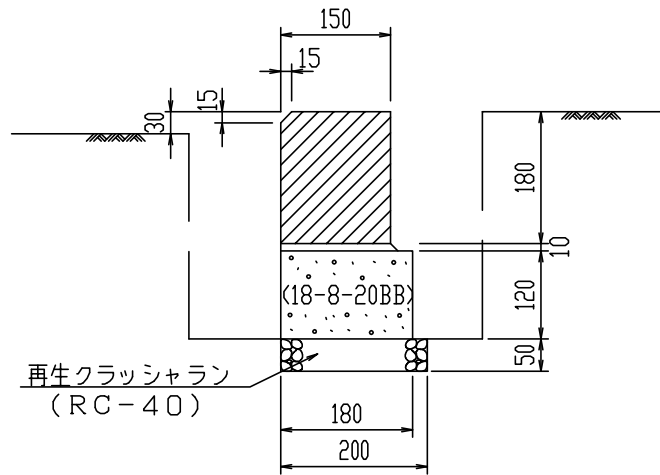


植樹帯縁石(G)

断面図



緑地帯縁石工直線部

材料表

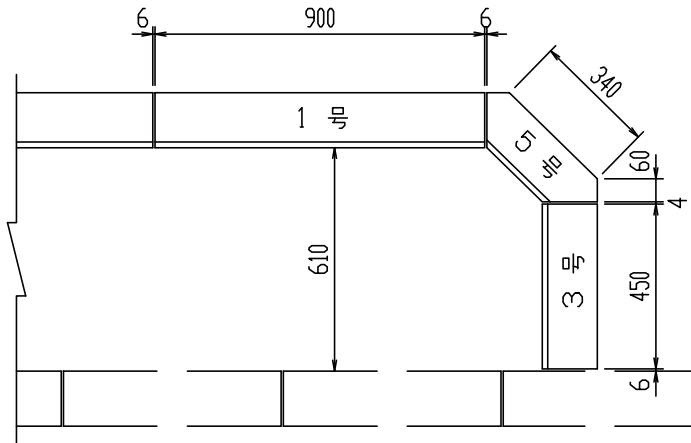
(1.0m当り)

品名	形状寸法	単位	数量	摘要
植樹帯用 コンクリートブロック	1号 150×90 180	本	1.100	
コンクリート	18-8-20BB(BB182B)	m ³	0.022	
モルタル	1:3	m ³	0.002	敷モルタル
(モルタル)	(1:3)	(m ³)	(-)	(目地モルタル用)
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0.010	
型枠		m ²	0.240	

緑地帯縁石工端部

材料表

(片側1箇所当り)

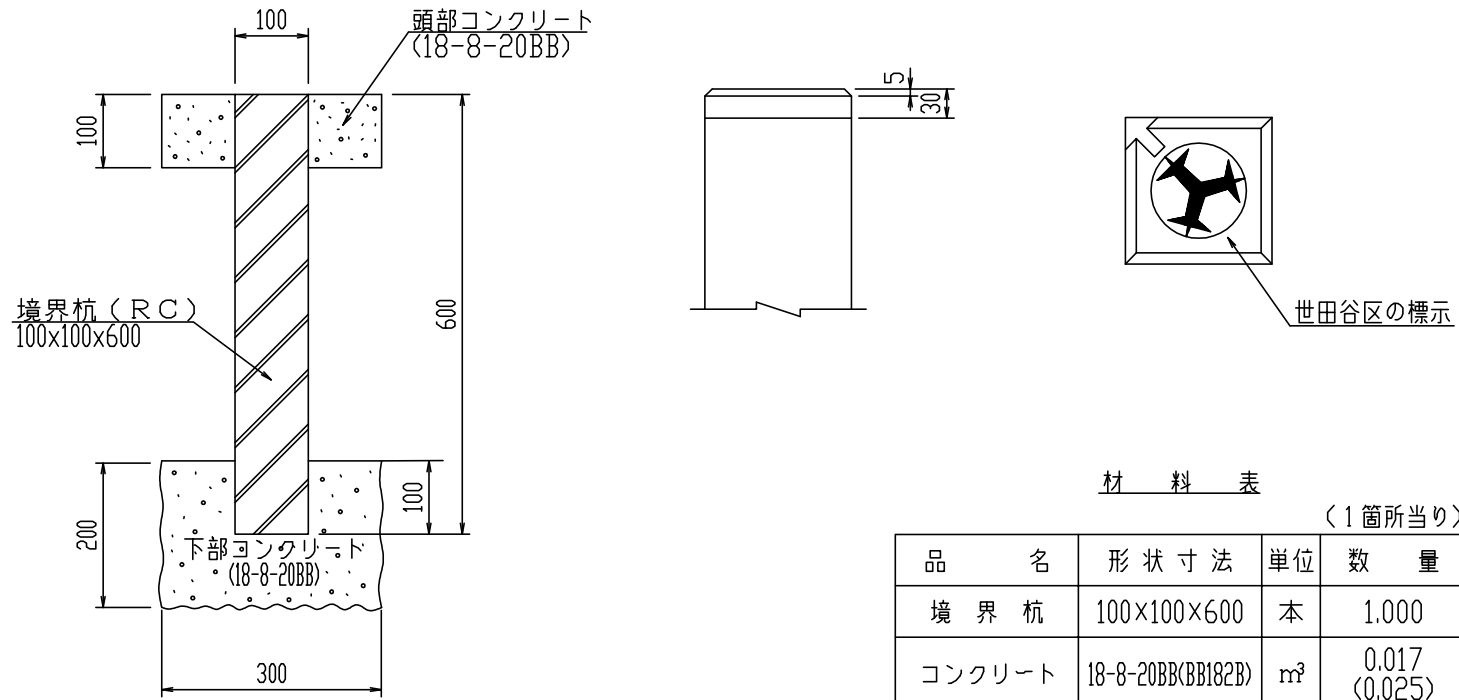


品名	形状寸法	単位	数量	摘要
植樹帯用 コンクリートブロック	3号 150×450 180	本	1.000	
植樹帯用 コンクリートブロック	5号 150×300 180	本	1.000	
コンクリート	18-8-20BB(BB182B)	m ³	0.018	
モルタル	1:3	m ³	0.001	敷モルタル
(モルタル)	(1:3)	(m ³)	(-)	(目地モルタル用)
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0.009	
型枠		m ²	0.198	

(注) 各ブロックの間には、目地モルタルを施すこと。

大分類	中分類	小分類	改定年月日
街築工	植樹帯縁石工	G (B=610)	平成31年4月1日

境界標杭設置(100)

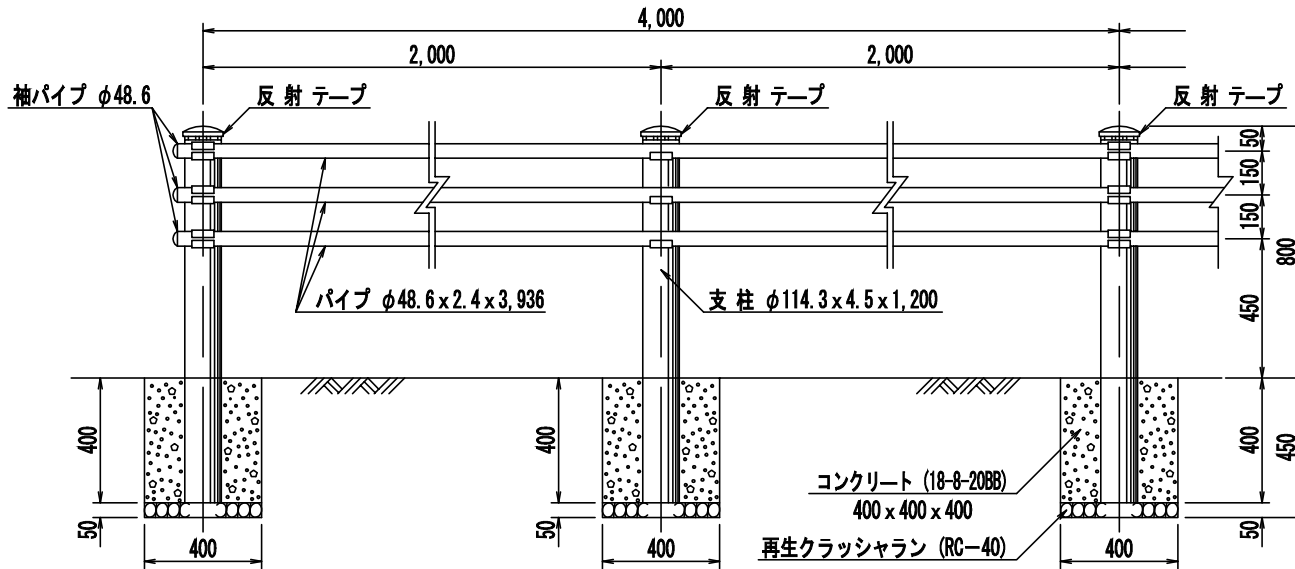


(注) ()内は、境界杭下部と頭部をコンクリートで固定する場合。

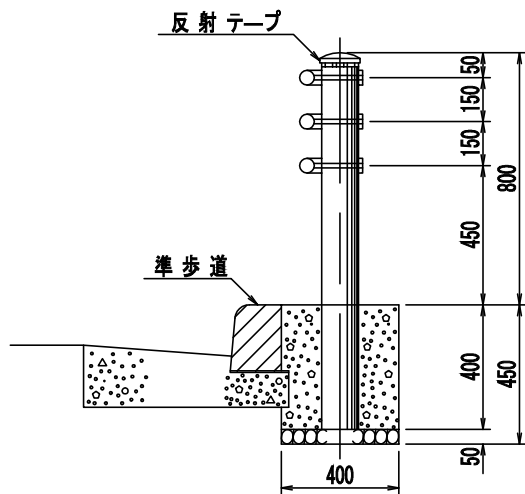
大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
街 築 工	境 界 標 杭 設 置	100 (RC 杭)	平 成 31 年 4 月 1 日

ガードパイプ (Gp-CP-2B)

組立図



側面図



ガードパイプ (CP用コンクリート根固) 材料表

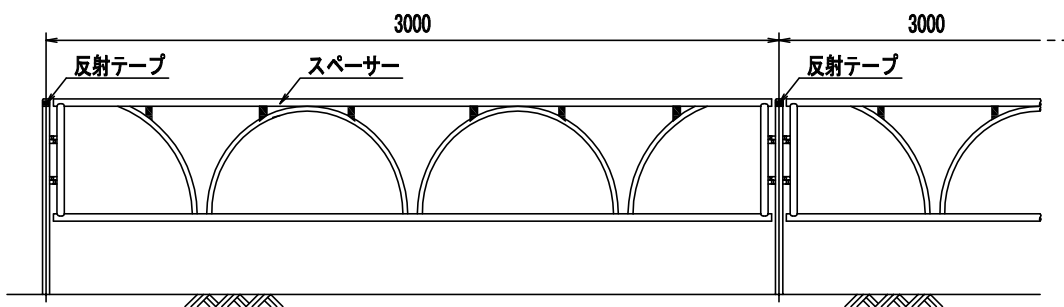
1組当り (4.0m)				
支間	品名	形状寸法	数量	単位
端支間	パイプ	3-φ48.6×2.4×3,936	1.000	組
	端末支柱	φ114.3×4.5×1,200	2.000	本
	中間支柱	φ114.3×4.5×1,200	1.000	本
	再生クラッシュラン	RC-40	0.016	m ²
	コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	0.120	m ²
中間支間	パイプ	3-φ48.6×2.4×3,936	1.000	組
	中間支柱	φ114.3×4.5×1,200	2.000	本
	再生クラッシュラン	RC-40	0.016	m ²
	コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	0.120	m ²
	型枠		0.480	m ²

(注) 支柱間隔 2.0m
支間間隔算定 4.0m 3.0m 2.0m 1.0m

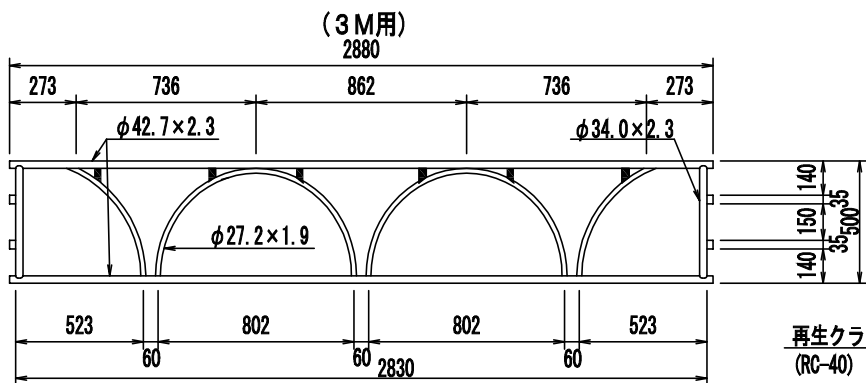
大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	防護柵	ガードパイプ Gp-CP-2B	平成31年4月1日

ガードフェンス (世田谷型)

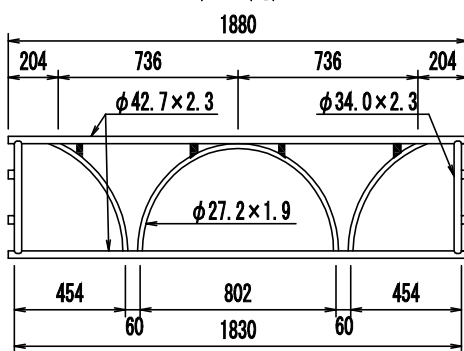
組立図



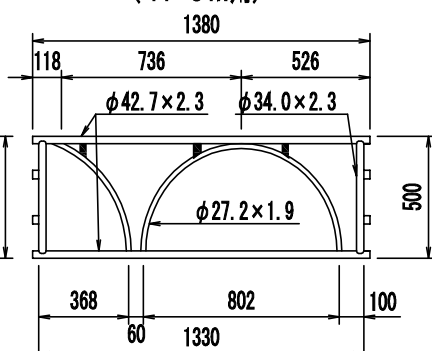
パネル詳細図



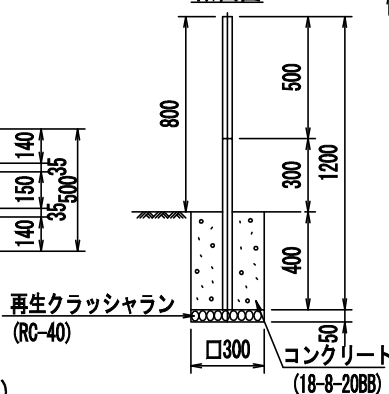
(2M用)



(1.5M用)

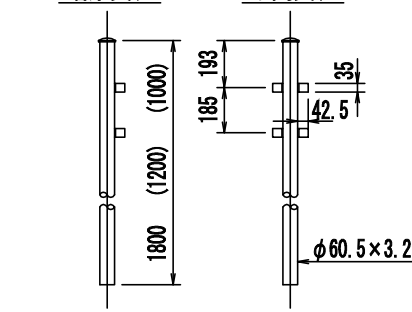


断面図

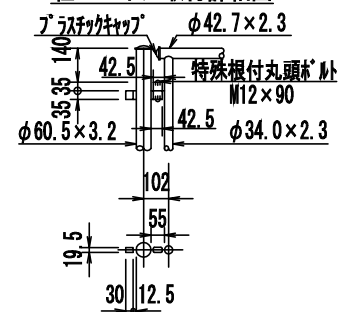


端末支柱

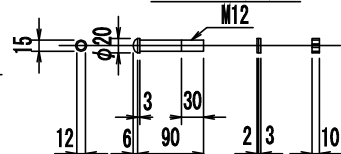
中間支柱



柱・パネル取付詳細図



ボルト・ナット



材料表 (コンクリート根固め)

(1組当り)

支間	品名	形状寸法	数量	単位
端支間	パネル (3種類のみ)	φ42.7×2,880×2,830×500	1.000	組
		φ42.7×1,880×1,830×500	1.000	組
		φ42.7×1,380×1,330×500	1.000	組
中間支間	パネル (3種類のみ)	φ42.7×2,880×2,880×500	1.000	組
		φ42.7×1,880×1,880×500	1.000	組
		φ42.7×1,380×1,380×500	1.000	組
	中間支柱	φ60.5×3.2×1,200	1.000	本
中間支間	再生クラッシュラン	RC-40	0.008	m ³
	コンクリート	18-8-20BB (BB182)	0.068	m ³
	型枠		0.720	m ²
中間支間	パネル (3種類のみ)	φ42.7×2,880×2,880×500	1.000	組
		φ42.7×1,880×1,880×500	1.000	組
		φ42.7×1,380×1,380×500	1.000	組
中間支間	中間支柱	φ60.5×3.2×1,200	1.000	本
	再生クラッシュラン	RC-40	0.004	m ³
	コンクリート	18-8-20BB (BB182)	0.034	m ³
中間支間	型枠		0.360	m ²

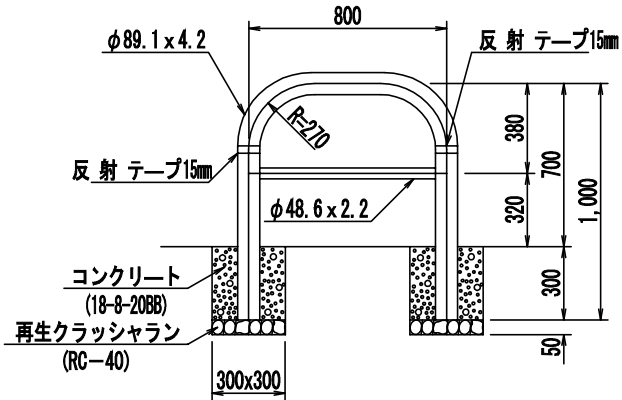
(注) 支間間隔算定 3.0m 2.0m 1.5m
組支間、パネルの使用は1枚である。

大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	防護柵	ガードフェンス GF-世田谷型-3B	平成31年4月1日

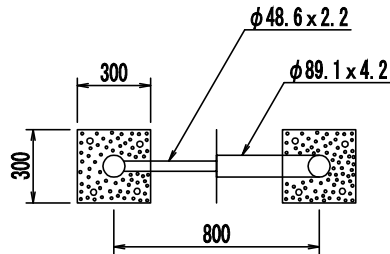
車止柵 (B・C)

B

正面図



平面図



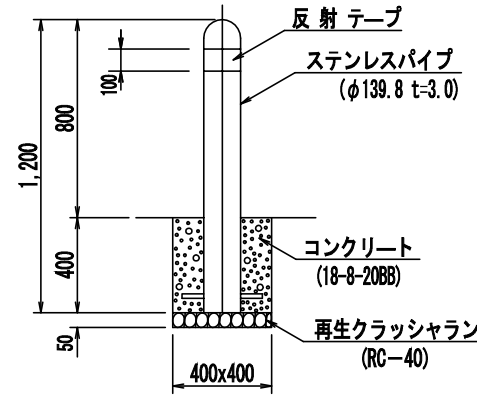
材料表

(1箇所当り)

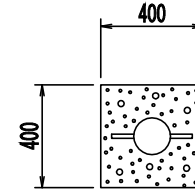
	品名	形状寸法	数量	単位	摘要
B	再生クラッシュラン	RC-40	0.009	m ³	
	コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	0.050	m ³	
	パイプ	φ89.1 φ48.6	1.000	組	
	型枠		0.720	m ²	
	反射装置	反射テープ 支柱1本分幅15mm	1.000	巻	

C

正面図



平面図



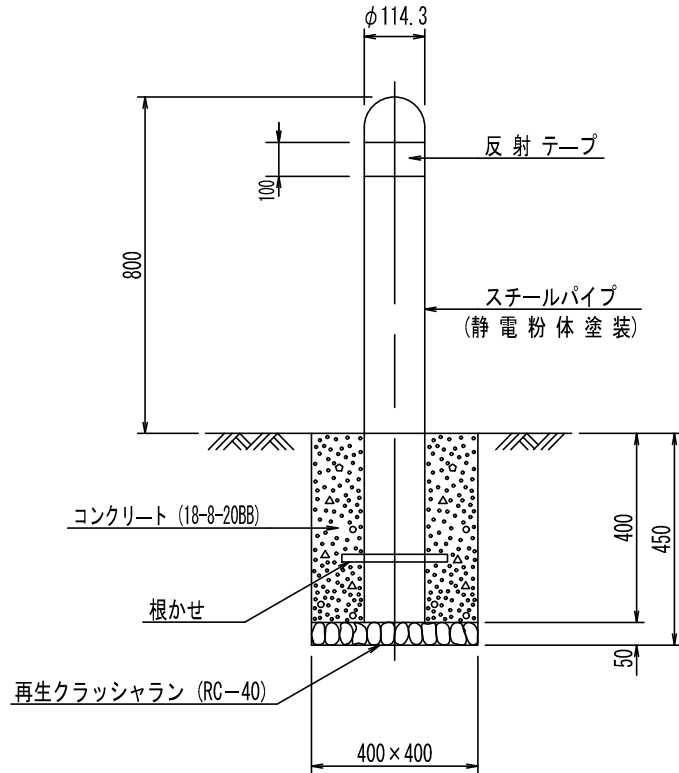
材料表

(1箇所当り)

	品名	形状寸法	数量	単位	摘要
C	再生クラッシュラン	RC-40	0.008	m ³	
	コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	0.058	m ³	
	ステンレスパイプ	φ139.8 x 1,200 t=3.0	1.000	本	ネカセ棒SS41 φ8 x 240
	型枠		0.640	m ²	
	反射装置	反射テープ 支柱1本分幅100mm	1.000	巻	

大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	車止柵	B・C	平成31年4月1日

車 止 柵 (D)



材 料 表

(1箇所当り)

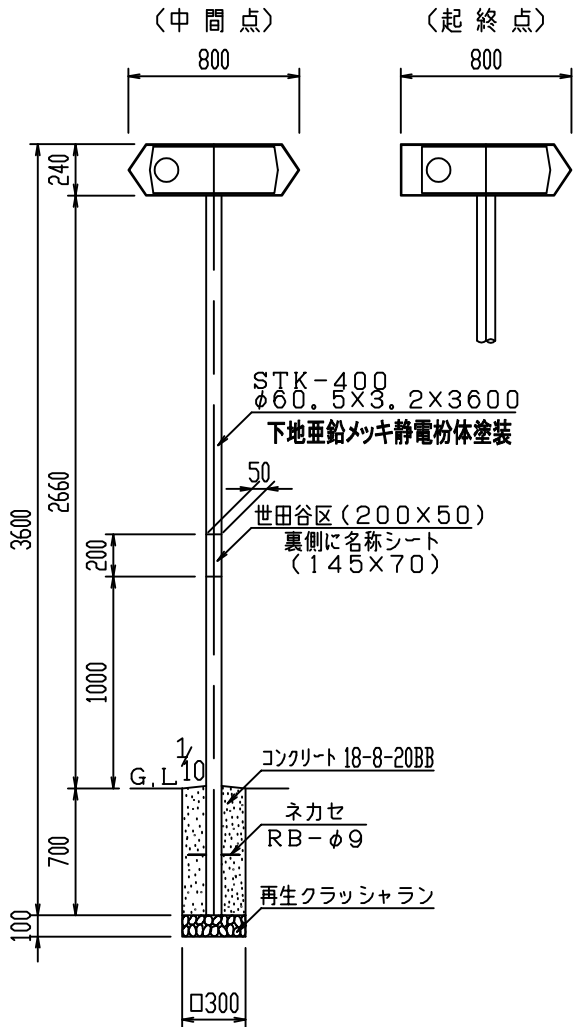
品 名	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要
スチールパイプ	φ114.3×1,200 t=3.0	本	1.000	根かせ
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m ³	0.060	
再生クラッシュラン	RC-40	m ³	0.008	
型 枠		m ²	0.640	
反 射 装 置	反射テープ 支柱1本分幅100mm	巻	1.000	

大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
交通安全施設工	車止柵	D	令和2年4月1日

通称名案内標識構造図

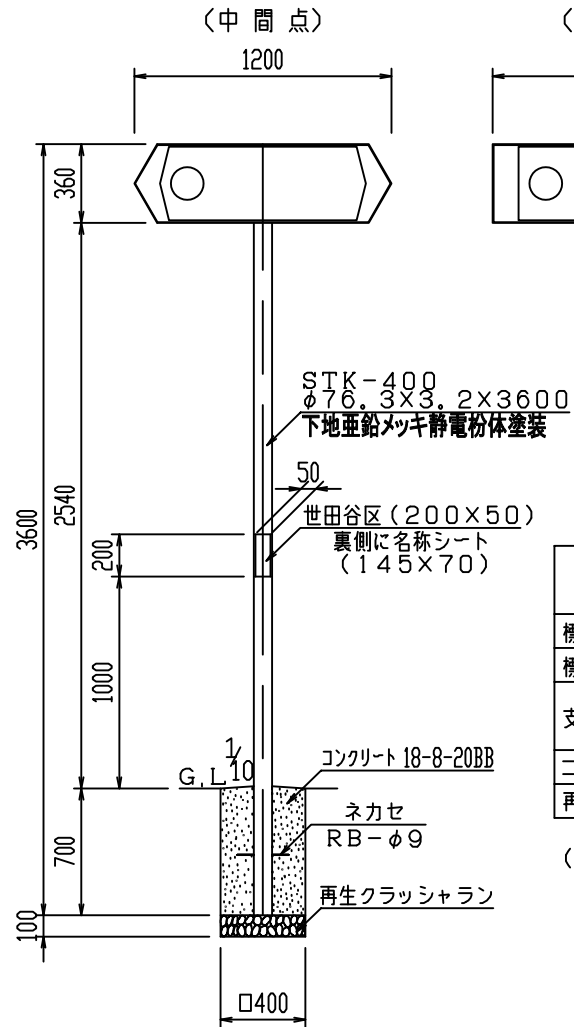
(240×800)

正面図



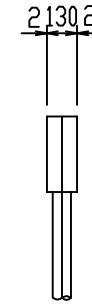
(360×1200)

正面図



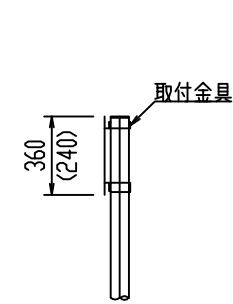
BOX型

側面図

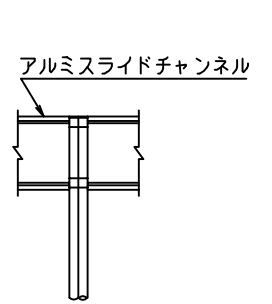


板取付型

側面図



裏面図



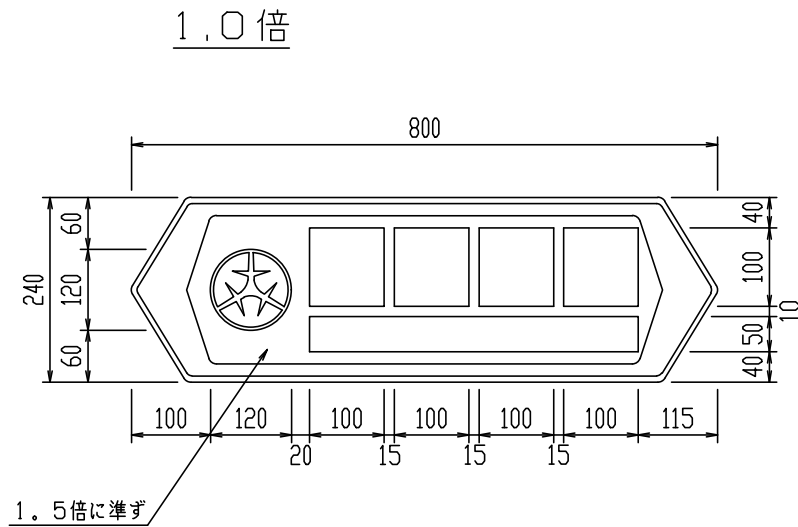
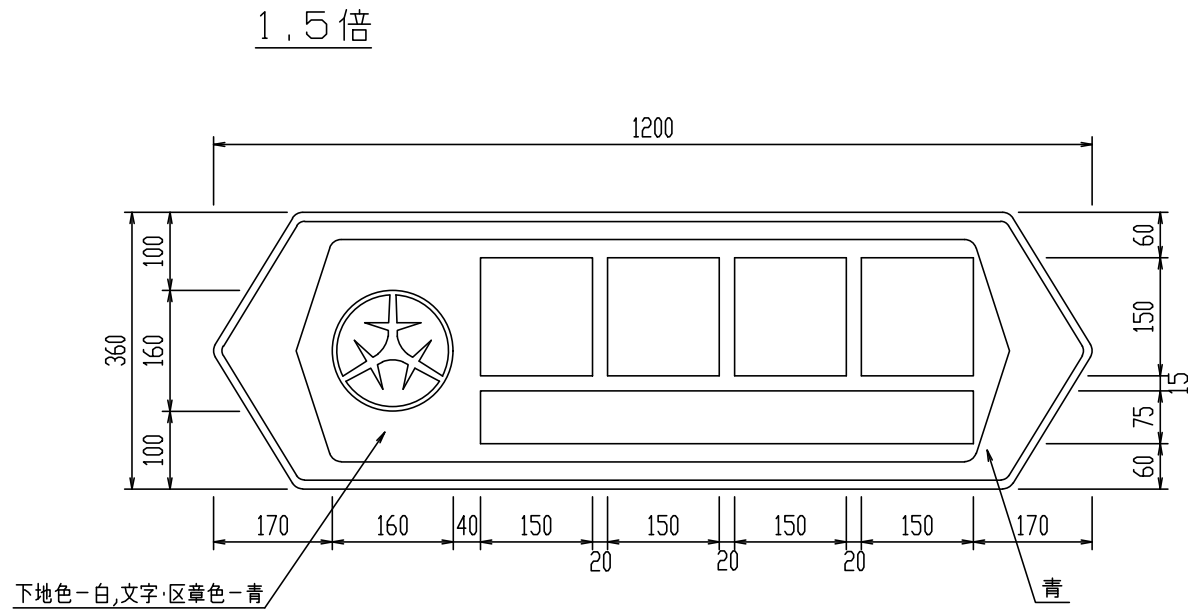
材 料 表

品 名	形 状 寸 法	単 位	(1 本 当 り)		
			240×800 板取付型	360×1200 BOX型	360×1200 板取付型
標 識 板	240×800×2.0	組	1	—	—
標 識 板	360×1,200×2.0	組	—	1	1
支 柱	φ60.5×3.2×3,600	本	1	—	—
	φ76.3×3.2×3,600	本	—	1	—
コ ン ク リ ー ト	18-8-20BB(BB182B)	m³	0.07	0.14	—
再 生 ク ラ ッ シ ャ ラ ン	RC-40	m³	0.01	0.02	—

- (注) 1. 標識板-アルミ板 t=2.0
表面-反射シート(広角プリズム型)
2. 側面板-アルミ板 t=2.0
3. 土中埋込みの場合は基礎幅、根入れを別途検討する。

大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
交通安全施設工	道路標識	案内標識(通称名)119-A、B	令和2年4月1日

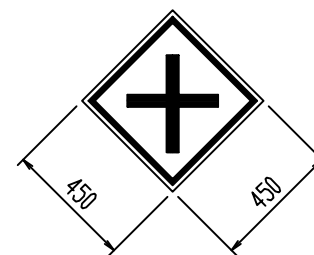
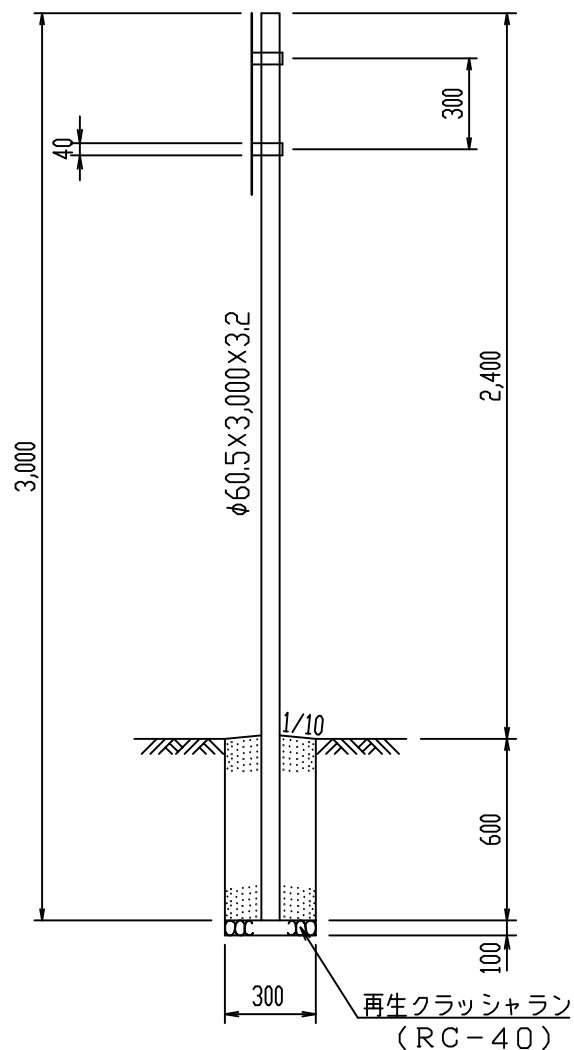
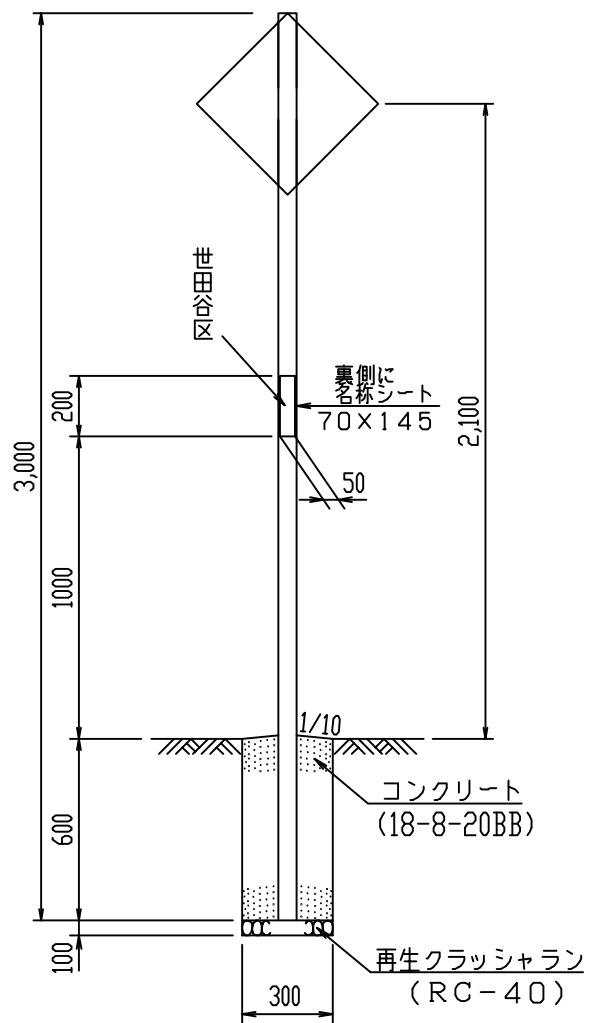
通称名標識レイアウト標準図



	文字サイズ	
	1.5倍	1.0倍
4文字以下	150×150	100×100
5文字	150×120	100×80
6文字	150×110	100×70
7文字	120×90	80×60
8文字	120×85	80×55

大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	道路標識	案内標識（通称名）119-A、B	令和2年4月1日

警戒標識



標識板 アルミ板 厚=2.0
反射シート(広角プリズム型: 蛍光黄色)

補助板使用の場合の支柱長3,300とする
歩道橋ガードレール等に添架するときはアーム使用

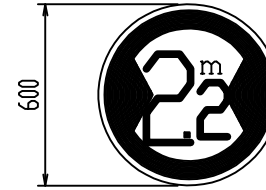
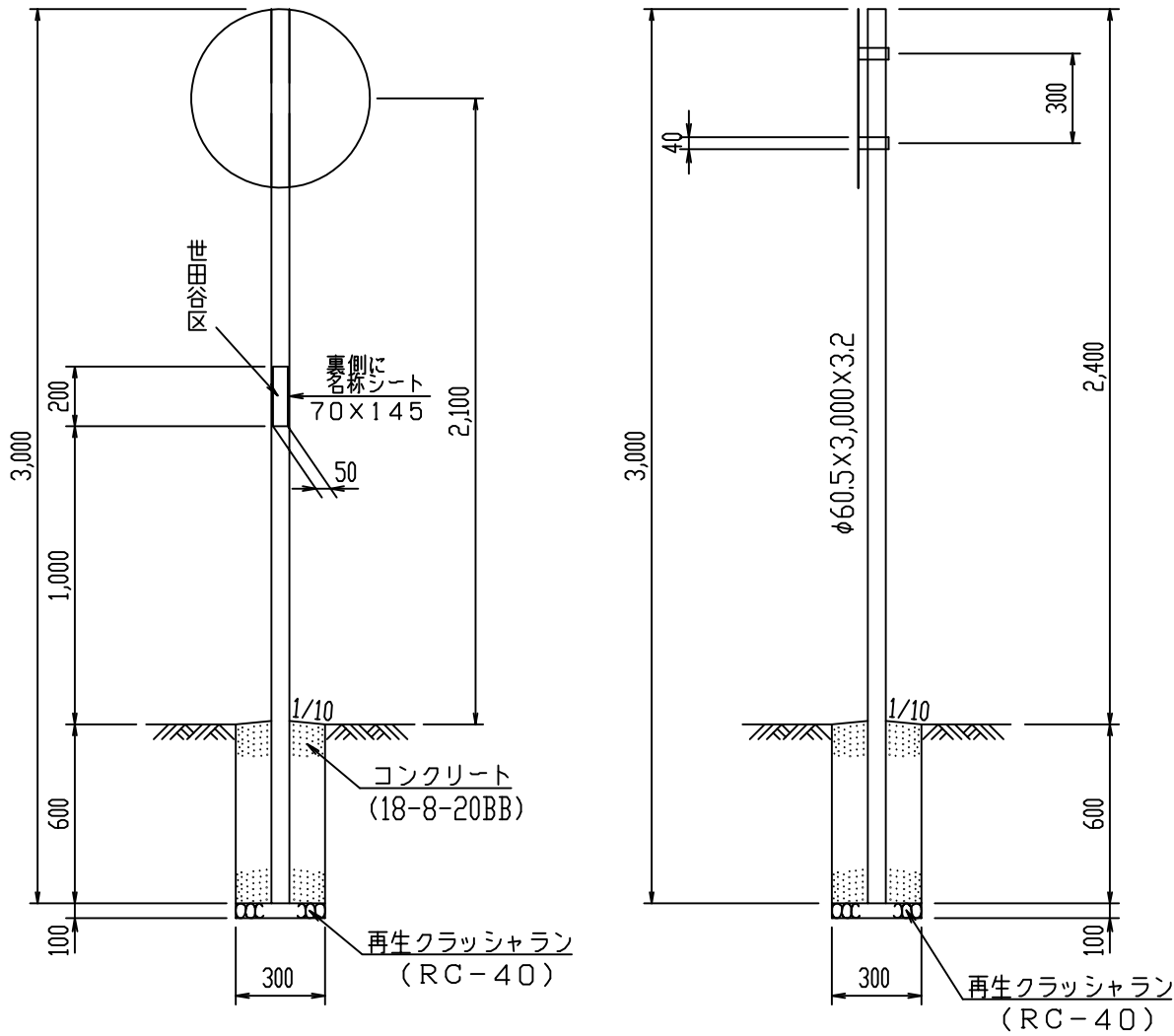
材 料 表

(1本当たり)

品 名	形 状 寸 法	単 位	数 量
標 識 板	450×450×2.0	枚	1.0
支 柱	φ60.5×3,000×3.2	本	1.0
コ ン ク リ ー ト	18-8-20BB(BB182B)	m ³	0.05
再 生 ク ラ ッ シ ャ ラ ン	RC-40	m ³	0.01

大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
交通安全施設工	警戒標識	201-A~215	令和2年4月1日

規 制 標 識



標識板 アルミ板 $t=2.0$
 反射装置付(広角プリズム型)

補助板使用の場合の支柱長3,300とする
 歩道橋ガードレール等に添架するときはアーム使用

材 料 表

(1本当たり)

品 名	形 状 寸 法	単 位	数 量
標 識 板	$\phi 600 \times 2.0$	枚	1.0
支 柱	$\phi 60.5 \times 3.2 \times 3,000$	本	1.0
コ ン ク リ ー ト	18-8-20BB(BB182B)	m^3	0.05
再 生 ク ラ ッ シ ャ ラ ン	RC-40	m^3	0.01

大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
交通安全施設工	規制標識	301~322	令和2年4月1日

標識用名称シート

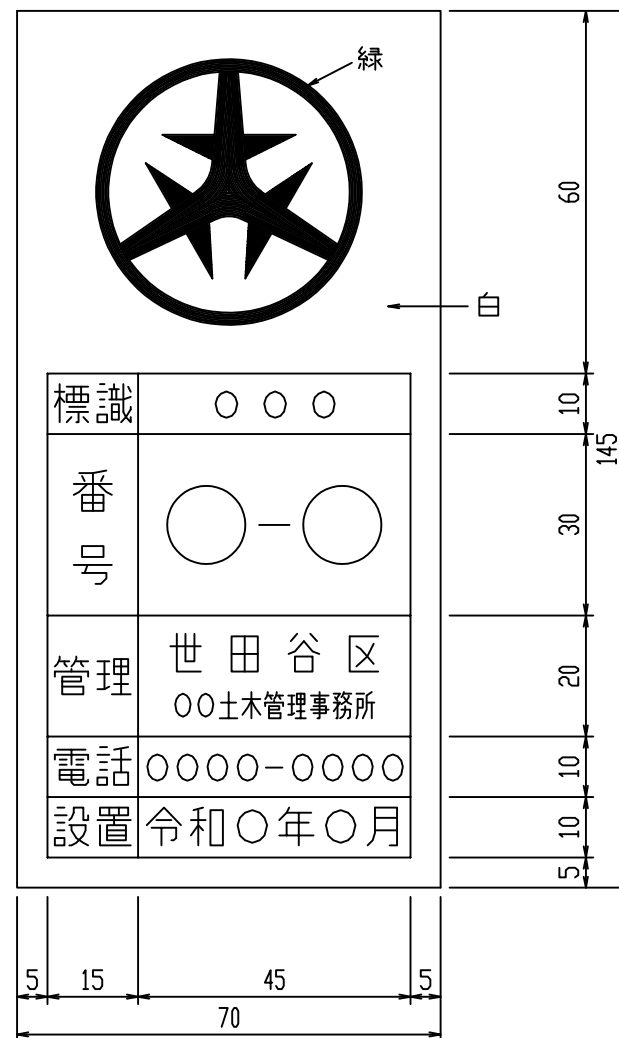
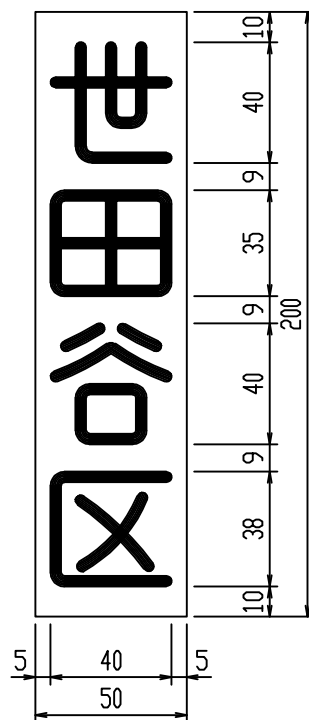
設置者	世田谷区
設置年月	令和〇年〇月
納入者	〇〇〇（株）
管理番号	〇〇〇-〇〇〇〇

標識板の裏側または内側等上記内容を記入する。

文字の大きさは10mmを標準とする。

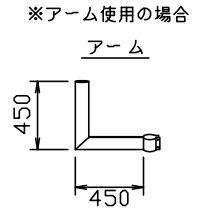
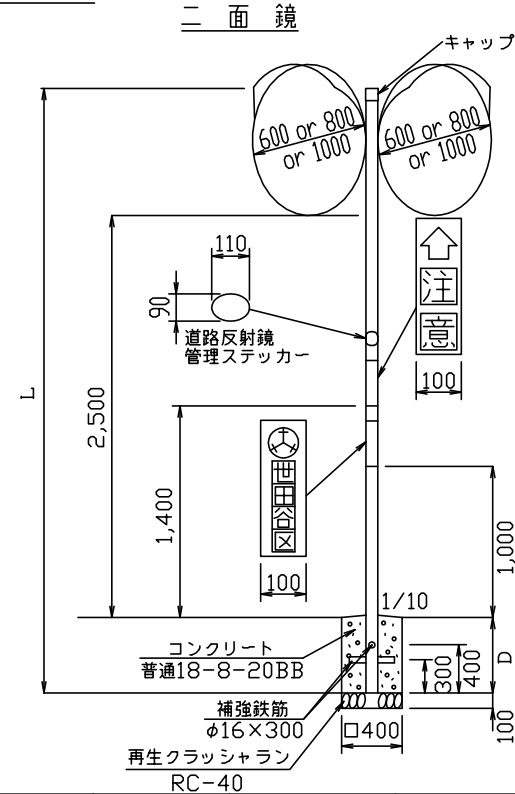
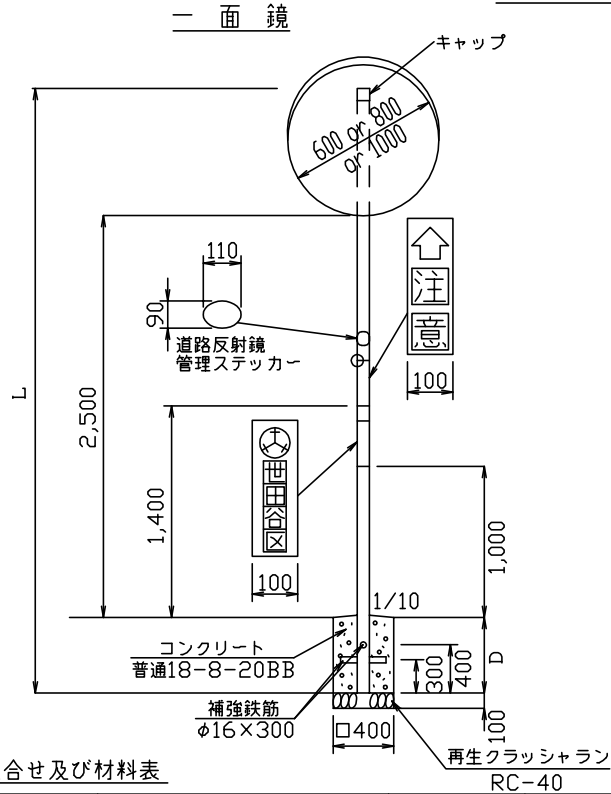
納入者は製造メーカー。

反射シート（カプセルプリズム型）



大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	標識用名称シート		令和5年4月1日

道路反射鏡（矩形基礎）



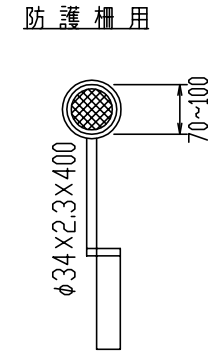
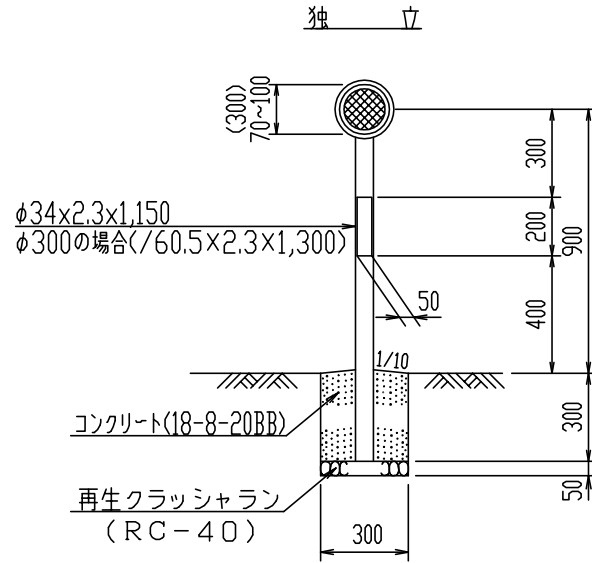
形状組合せ及び材料表

形式	支柱 下地亜鉛めっき、静電粉体塗装				注意ステッカー 300×100 (枚)	世田谷区 ステッカー 300×100 (枚)	基礎寸法(mm) 舗装部			補強鉄筋 φ16×300 (本)	コンクリート 普通18-8-20BB (m3)	再生クラッシュラン RC-40 (m3)	摘要
	外径(φ)	肉厚(t)	長さ(L)	(本)			縦	横	高さ(D)				
1-φ600	76.3	3.2	3,600	1	1	1	400	400	700	2	0.11	0.01	
1-φ800	76.3	3.2	4,000	1	1	1	400	400	800	2	0.12	0.01	
1-φ1,000	89.1	3.2	4,400	1	1	1	400	400	900	2	0.14	0.01	
2-φ600	76.3	3.2	4,000	1	1	1	400	400	800	2	0.12	0.01	
2-φ800	89.1	3.2	4,400	1	1	1	400	400	1,000	2	0.16	0.01	
2-φ1,000	101.6	4.0	4,800	1	1	1	400	400	1,200	2	0.19	0.01	

- (注) 1.原則として風速40m/secで設計している。
 2.地下埋設物の影響等の理由で、上記基礎寸法によることが困難である場合、別途計算によるか、過去の実績に基づき寸法を定めるものとする。
 ただし、設計風速の低減は行わない。
 3.道路端に側溝等がある場合は曲柱を用いたり、路端側の余掘をなくし、鏡面が路端にくるよう考慮すること。
 4.鏡体の設置高さは2.5mを標準とするが、道路の縦断勾配の変化や視認性の向上等のため、必要がある場合は1.8m程度まで低くしてもよい。

大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	道路反射鏡	矩形基礎（一面鏡φ600、800、1000） （二面鏡φ600、800、1000）	令和元年10月1日

視線誘導標




材 料 表

		〈1本当り〉		
種 別	支 柱	再生クラッシュラン RC-40 (m^3)	コンクリート 18-8-20BB (m^3)	
独 立	$\phi 34 \times 2.3 \times 1,150$	0.005	0.027	
独 立	$\phi 60.5 \times 2.3 \times 1,300$	0.005	0.027	
防護柵添架用	$\phi 34 \times 2.3 \times 400$	—	—	

大 分 類	中 分 類	小 分 類	改 定 年 月 日
交通安全施設工	視線誘導標	独立、防護柵	平成31年4月1日

道路標示白（黄）線

番号	標示	内容	材料	色	線幅 (cm)	実測延長	番号	標示	内容	材料	色	線幅 (cm)	実測延長	番号	標示	内容	材料	色	線幅 (cm)	実測延長	
1		停止線	焼付樹脂	白	45	実測	11		幅員7m未満止まれ	焼付樹脂	白	15	m/箇所 13.4	21		進路指定	焼付樹脂	白	15	m/箇所 6.2	
		幅員7m未満	焼付樹脂	白	30	実測			止まれ	焼付樹脂	白										m/箇所 18.6
2		中央線 中區外側	焼付樹脂	白 (黄)	15	m/m 1.0 追越禁止は黄	12		速度制限	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 18.4	22		進路指定	焼付樹脂	白	15	m/箇所 8.9	
3		中央線 (破線)	焼付樹脂	白	15	m/m 0.5	13		速度制限	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 19.3	23		進路指定	焼付樹脂	白	15	m/箇所 6.6	
4		横断歩道	焼付樹脂	白	45	現道測定又は協議による	14		速度制限	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 19.8	24		回転禁止 その1	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 12.1	
5		横断歩道あり	焼付樹脂	白	30	m/箇所 8.2 (16.5)	15		回転禁止 その2	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 9.4	25		一時停止 (歩行者又は自転車)	貼付	白		箇所 1.0	
6		消火栓囲	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 3.1	16		規制終り	焼付樹脂	白	15	m/箇所 14.5	26		放置自転車 ステッカー	貼付	—		箇所 1.0	
7		消火栓囲	焼付樹脂	黄	15	m/箇所 2.6	17	スクールゾーン	スクールゾーン 幅員3m未満	焼付樹脂	白	15	m/箇所 25.0								
						スクールゾーン 幅員3m以上			焼付樹脂	白	15	m/箇所 30.0									
8		交差点あり	焼付樹脂	白	30	m/箇所 2.7 (5.4)	18		病院 駐車 スペース	焼付樹脂	白	15	m/箇所 6.4								設置にあたり 交通管理 者と調整 する

() 内数値は、線の幅15.0cmとして実測延長を算出。

(注) 材料が焼付樹脂の場合は、塗膜厚は1.5mm以上とする。

大分類	中分類	小分類	改定年月日
交通安全施設工	道路標示白（黄）線	No. 1～No. 26	平成21年4月1日